



点訳ボランティアを募集します

登別視力障害者協会では、点字に興味のある方や点訳経験のある「点訳ボランティア」を募集しています。

点訳ボランティアとは、視覚に障がいのある方に活字で書かれている書籍や雑誌、記事などの内容を「点字にして伝えるボランティア」です。

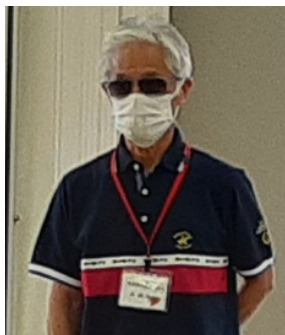
視覚障がい者にとって触る文字である

点字は、生活をしていくなかで情報を得るための大切なツールです。

点字はエレベーターや調味料のふたなどあらゆる場所についており、みなさんにとっても身近なところにあります。

あなたも是非、点字の基本を覚えながら、点訳活動をしてみませんか。

登別視力障害者協会 高橋良夫さんのコメント



点字は視覚障がい者にとって唯一の文字であり、ふだんの暮らしで情報を得るために大切なものでなくてはならないものです。

特に、点字による地元の情報がなくなると困ります。

点字には一定のルールがあり、それに則って、時には必要な言葉を補い正しく点字に直す地道な作業です。

健常者が目で読み取る情報を正しく点訳し、私たちに情報を届けていただけるボランティアを募集します。

初めての方も、学び直したい方も一緒に活動してみませんか。

●活動情報●

場所：登別市総合福祉センター2階 点字図書室

時間：14時～15時の金曜日（月2回程度）

内容：点訳の基礎知識から実践までの勉強会

●問合せ先●

登別視力障害者協会

会長 高橋 良夫

TEL：0143-85-1054

演芸ボランティア ガンズや楽器演奏を披露しませんか

本会では、市内福祉施設やイベントで歌や踊り、楽器演奏などを披露していただける団体ボランティアを募集しています。

問合せ先 登別市ボランティアセンター
0143-88-2080（担当：佐藤／社協）



コロナ禍が明けたことで、行事を再開するふれあい・いきいきサロンや福祉施設が増え、夏祭りや敬老会、クリスマス会などで賑わいを見せているなか、元気が出るような踊りなどのパフォーマンスをしてほしいと演芸団体に対する需要が増えています。

これまで、「日向ひよっこ踊り 北海道支部 登別」さんによるひよっこ踊りや「コンパニア・デ・マンドリーナ」のみなさんによるマンドリン演奏を披露していただいています。

活動歴等は問いませんので、施設やイベントでエンターテインメントを届けてくれる方々の協力をお待ちしております！

2月26日（水）はピンクシャツデー！

★ピンクシャツデーを知ろう★

カナダの中学生の男の子が、学校にピンク色のシャツを着て登校したことがきっかけでいじめられました。それを知った上級生が「明日、ピンク色のものを身につけて登校しよう」とインターネットに発信したところ、次の日、学校が思いやりのピンク色に染まりました。



そして、この出来事は瞬く間に世界に広がり、「ピンクシャツデー」として毎年2月の最終水曜日に行われるイベントになりました。

登別市では現在、市内の高校生・専門学生を中心に学生実行委員会を組織し「多様性」への理解といじめ反対の取組みを進めています。

みなさんもピンクのものを身につけ取り組みへの賛同をお願いいたします。

ピンクシャツ大作戦実施日
2025年2月26日 水曜日

問合せ先
ピンクシャツデー学生実行委員会
☎0143-88-0860（登別市社協内）